

## 目標達成計画

作成日: 平成 30年 7月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	居室や共有フロアの飾りや季節にあった雰囲気作りをしているが、それに携わることが利用者にとり、職員だけの思いで作成している。  ご利用者のADLにも差があり、ご利用者同士の関わりが自然に減っている事もある	・ご利用者おひとりずつに役割を持って頂く ・共同生活をしていることを再確認し、お互いに意見を言い合ったりみんなで作る雰囲気作りを考える。 ・役割を持って達成感を感じて頂く ・気分転換や普段の生活の楽しみになる様援助する	・毎月のフロアの雰囲気作りや製作物の話し合い ご利用者の意見を取り入れ、ご利用者主導で考える事 ・お一人ずつの心身の状態に合わせて、できることをご利用者と、または職員でも話し合いみつけ役割を決める。役割をもって実施(援助し)し他の方との関わりが意識できるような取り組みを行う。 ・非日常のレクリエーションを楽しみ、次の機会をっ楽しみにする事や、気分転換を図る	12ヶ月
2	45 (17)	入浴を楽しむ事が出来る支援をしたい 毎日の日課の都合で、週2回の入浴となっていたが、あらためて希望を聞くと「回数を多く入りたい」というご利用者や「好きな時間に入りたい」という方がいる。また、「入浴が嫌」のご利用者もいる。 入って頂ける様な工夫はしているが、あらたな入浴の楽しみ等を増やしたい	季節行事の「ゆず湯」「しょうぶ湯」などの他に アロマを取り入れた入浴剤を使用、普段と違う入浴を楽しんで頂く また、ご利用者自ら企画し、楽しめるような入浴機会にする	・昔からの季節行事の入浴 ・季節を感じる入浴剤での入浴 (桜や森林浴・海のイメージなど) ・アロマの効能別での入浴実施 (例・イライラや不安感が落ち着くようなラベンダー、清浄効果のある炭酸入浴) ◆上記をご利用者と相談しながら、楽しみとなる「お知らせポスター」などを製作したり、入浴の前後でも楽しめる・記憶に残るような援助を実施	12ヶ月
3	36 (14)	ご利用者の入居年数も長くなり、職員の入退職が少なく勤務年数も長くなると、ご利用者と職員が家族同様になり、良いこともあるが、言葉遣いなど慣れの部分が目だつようになってきている	再度、ご利用者・ご家族・職員の関係を見直し、ご利用者を尊重し、プライバシーの確保が出来ているか？ その状況に合わせての言動になっているかを常に考える。	接遇向上係も運営し、主任・リーダーが各部署で目標を掲げとりくんでいるが、ご利用者との関係性を見直し、日々の業務を行う事 「不適切なケア」になっていないかお互いに注意出来る関係作りが大切。アンケートをとりながらお互いを見直し、自身を見つめ直すことも継続する事  その中で、ご利用者が心地よい居場所を考える	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。